

2025年8月15日
発行/日本共産党市議団地域版
自宅/市川市須和田2-12-3
fax 047-303-3025
携帯 090-6310-3294
メールアドレス
shimizu@jcp-ichikawa.com
ブログ・清水みな子を検索



日本共産党市川市議会議員

清水みな子

あおぞらメール

No.170

6月市議会

市民アンケートに寄せられた要望もとに

带状疱疹ワクチン接種、じゅんさい池緑地整備

6月6日(25日)まで、6月市議会が開かれ、23日に一般質問を行いました。今回は、市民アンケートに寄せられた要望をもとに、4項目、質問しました。「带状疱疹ワクチン接種」「市民課窓口連絡所の業務拡大」「生活支援課の対応」「じゅんさい池緑地の整備」について、取り上げました。

带状疱疹ワクチン接種が国の制度に

带状疱疹ワクチン接種接種については、議会で取り上げ、市議団も予算要望してまいりました。昨年4月から、市の制度(50歳以上)で始まりましたが、接種者は多くはありませんでした。今年4月から、国の制度になりました。65歳以上の5歳刻みで、100歳まで、案内が郵送されます。市民税非課税の方、生保の方は無料となります。

ワクチンの種類は2種類。「生ワクチン」と「不活化ワクチン」です。効果・効き目は「生ワクチン」は5年、「不活化ワクチン」は、2回接種し10年と言われています。認知症の予防にも効果があるとされています。「ネイチャー」という世界的に有名な科学雑誌に、アメリカのスタンフォード大学研究チームが、「ワクチン接種が認知症の発症を減少させる可能性がある」と発表しました。

80歳までには、3人が1人がかかると言われる带状疱疹です。ワクチン接種は、国の制度を活用しましょう。

じゅんさい池緑地の整備

▽悪臭対策

夏が近づくと、地域の皆さんから、よく聞かれます。池の悪臭対策を聞きました。

答 地下水のほか、雨水や湧水が水源となっている。夏の暑さで、水源の湧水の量が減少し滞留しているためだと思われる。地元の大学や環境団体と連携して、じゅんさい池緑地の水質や気候、生物等の調査を行う「じゅんさい池プロジェクト」があり、連携して、水質改善に取り組みたい。

要望 できるだけ早く、改善点を見出して、対策を取ってほしい。

▽植栽の管理

草刈りを頻繁に。特に遊具広場は子どもが背にけほどに伸びていることがある。園路の笹が伸びているので、適度に伐採してほしい。との声が寄せられています。

答 委託業者や担当職員と連携しながら、適切な維持管理をしていく。

▽国府台小近くのトイレの洋式化

答 注意喚起の大型シートを路面に設置し、乗り入れが少なくなったとの意見をいただいている。しかし、ルールを守るように、看板の設置を考慮している。



じゅんさい池緑地の入口付近に2つの「自転車・バイク乗り入れ」看板

公約実現へ頑張ります

7月20日に投開票が行われた参議院選挙。昨年の衆院選に続き自民・公明を過半数に追い込むことはできましたが、参政党や国民民主党へ票が流れました。

しかし、32ある一人区で、17選挙区で候補を一本化し、12人が勝利しました。

日本共産党は、残念ながら、議席を後退させてしまいました。比例で2議席（小池晃氏、白川よう子氏）、東京選挙区で吉良よし子氏の3選を勝ち取りました。

千葉選挙区では、白石ちよ候補が積極的に県内を駆け巡りました。写真は、小池晃書記局長（比例当選）が、最終盤、市川駅北口に、白石候補の応援に駆けつけました。



67回自治体学校in東京

—平和・共存に向けた自治体の役割—



7月26〜27日、自治体学校が都内で開かれました。1日目は全体会で基調講演は、中山徹自治体問題研究所所長。「この1年核廃絶と平和・共存に向けた自治体の役割」と題して講演。いま、戦争をする国づくりを進めて

いる実態を告発。有事に備えた避難計画の作成まで自治体に依頼しているということ。自治体の役割は、国の政策から地域市民生活を守ることを自治体に自覚させること、国のいいなりでは、ダメだと強調しました。

続いて、昨年市川市でも講演した、日本被団協の田中熙己さんが、記念講演しました。

翌日は、分科会で、現地分科会に参加。「東京湾臨海部開発等を検証する」というもの。まず、日比谷公園の再開発です。1903年創設の日比谷公園は、日本初の西洋風公園で市民の憩いの場と

◎8月19日(火)
担当 小澤友美弁護士
◎9月9日(火)
担当 土居太郎弁護士
午後2時から5時まで
相談時間はひとり30分。
予約は清水又は控室まで

無料法律相談

また、築地市場跡地や臨海部再開発、お台場など見学し、無駄遣いを実感しました。

なっている公園を約100億円かけて壊しています。すでに園内の樹木が引き抜かれていました。公園を挟んだ向かい側には、230mのタワーが3本建設される計画です。容積率が1300%にもなり、床を売りに出し儲ける算段です。



《主な活動報告 7、8月》

☆7月23日 国民平和大行進が市川へ

北海道からの通し行進者や、被爆者らを囲んで、中央図書館前での集会、本八幡駅北口での集会には、100人以上が駆けつけました。日本被団協事務局次長の児玉さんも元気な姿を見せ、挨拶しました。



☆7月22日〜27日 平和のための戦争展



八幡市民会館展示室で開かれました。各団体の展示物が所狭しと並んでいました。中央では、団体ごとに、お話や人形劇、紙芝居など多彩な催しが披露されました。憲法9条の碑をつくる会も様々な展示を行い、賛同者を集めました。

☆8月2日 「イチカワフォント」発表

「ご当地フォント」ご存知ですか。全国に広がっています。障害のある人、デザイナー、事業所による共創アートワーク。「イチカワフォント」のお披露目となりました。早速、千葉商科大のキャンパスに、フォントや絵を活用した自販機を設置することを検討しているという報告がありました。「イチカワフォント」を検索してみてください。



☆8月8日 56回千葉県自治体問題研究所総会
千葉県政が抱えている問題をそれぞれ出し合い、来年度の方針を確認しました。市川市にも関係する「水道料金値上げ」について、8日は、2回目の審議会が開かれ、参加した方から報告を受けました。